

令和7年度はじめてのスマート農業機械操作研修会（西濃地域）

実施要領

- 1 目 的
- 担い手の減少に伴い、今後、地域で必要とされる農作業について、副業を志す農作業未経験者などを対象に、スマート農業機械の操作研修を実施し、オペレータ等として地域農業を支える人材を育成する。
- 2 研修日時
- 令和7年10月11日（土曜日）9：30～12：00
（雨天や強風の場合、令和7年10月18日（土曜日）同時刻に延期）
- 3 研修内容
- ドローン、ロボット田植機、リモコン草刈機を操作し、農薬散布、ほ場管理等を行うことができるオペレータを育成するため、作業に必要な知識（農業機械、航空法、農作業安全に関する基礎知識等）について学び、操作体験等を行う。
- 4 研修場所
- 岐阜県スマート農業推進センター（海津市海津町平原1165）
※詳細は別紙のとおり
- 5 研修受講対象者及び定員
- 農業に興味のある農作業未経験者 等 定員20名（先着順）

6 研修日程及び内容

9			10						11					
30	40	50	0	10	20	30	40	50	0	10	20	30	40	50
【講義】								【実習】						
オリエンテーション （スマート農業推進室）	農業機械の概要 （㈱東海近畿クボタ）	航空法、 日常点検等 （東海スカイテック㈱）	農作業安全 （JA共済連岐阜）	農業用ドローン、センシングドローン （東海スカイテック㈱）										
				ロボット田植機 （㈱東海近畿クボタ）										
				リモコン草刈機 （スマート農業推進室）										
				農作業安全VR体験 （JA共済連岐阜）										

※ロボット田植機の操作は、メーカーの研修受講が必要なため、直進アシスト機能を体験予定。

7 その他

- 雨天順延の場合は、開催日前日の正午までにメールにて連絡します。
- 報道機関の取材があった際は、写真撮影等ご協力をお願いします。

8 今後の予定 (内容は変更となる場合があります)

○はじめてのスマート農業機械操作研修 (中濃地域) 【12月以降】

・場 所：岐阜県農業大学校 (可児市塩938)

・内 容：ドローン、ロボット田植機、リモコン草刈機の操作体験等

作業に必要な知識 (農業機械、航空法、農作業安全に関する基礎知識等) の座学

【本研修で体験を行うスマート農業機械】 (実演機は変更となる可能性があります)

名称	写真	機器の説明
農業用ドローン		<ul style="list-style-type: none"> ・タンクを搭載し、農薬、肥料等を空中から散布することができる。 ・農薬、肥料の散布作業時間を削減できる。
センシングドローン		<ul style="list-style-type: none"> ・可視光だけでなく、紫外線や赤外線など人間の目では見えない波長の光をとらえることができるカメラを搭載し、上空から撮影を行うことができる。 ・撮影したデータを解析することで、作物の生育状況を把握できる。
ロボット田植機		<ul style="list-style-type: none"> ・監視者がほ場周辺にいる状態で、旋回も含めて自動で田植作業を行うことが可能。
リモコン草刈機		<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンで操作ができ、全高400mmで人が入りにくい低くて狭い場所でも草刈作業が可能。 ・アタッチメントによって様々な作業ができる。

